

事務事業評価表 平成24年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実  
 施策 高齢者福祉の充実  
 基本事業 施設サービス機能の充実

事業名 **デイサービスセンターあかしや管理運営事業**

[3015]

部名	健康福祉部	事業開始年度	平成9年度	実施計画事業認定	非対象
課名	介護保険課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) デイサービスセンターあかしや 65歳以上の高齢者
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 施設の維持管理・運営を適切に行い、高齢者の健康、生きがいづくりを支援する。
	(事務事業の内容、やり方、手段) 施設の管理運営を指定管理者に委託する。
	手段

事業量・コスト指標の推移		区分	単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	65歳以上の高齢者数		人	26,383	27,078	27,827	27,827
対象指標2	施設数		施設	1	1	1	1
活動指標1	デイサービス利用登録者数		人	75	80	74	95
活動指標2	指定管理委託料		千円	8,436	8,617	9,412	9,241
成果指標1	利用者数		人	6,334	6,438	6,246	6,300
成果指標2	不具合件数		件	10	17	8	15
単位コスト指標							
事業費計 (A)			千円	8,436	8,617	9,412	15,373
正職員人件費 (B)			千円	249	242	241	243
総事業費 (A) + (B)			千円	8,685	8,859	9,653	15,616

費用内訳	
23年度	委託料 9,412千円

# 事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	
--------	--	-------------	--

## 23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由・  
根拠は？

野幌地区の介護予防の拠点として妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由・  
根拠は？

施設維持による基礎的事務事業

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由・  
根拠は？

デイサービスセンターとして地域に浸透し、高齢者の需要に適合している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由・  
根拠は？

施設上これ以上の定数増は見込めないため。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由・  
根拠は？

指定管理施設